

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

5年 4月 19日

都道府県知事 殿

病院名 岐阜市民病院
開設者 岐阜市長 柴橋 正直

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、 研修プログラムの変更、 2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030359

臨床研修病院の名称： 岐阜市民病院

記入日：西暦 2023 年 4 月 19 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030359	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 基幹型臨床研修病院 番号 0303592
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ヤマト ナキ 氏名(姓) (名) 山本 直生		役職 主任 (内線 4450) 直通電話 (058) 251-1101 e-mail: c.kensyu01@gmhosp.gifu.gifu.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ギフミンビョウイン 岐阜市民病院		
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 500-8513 (岐阜 都・道・府 県) 岐阜市鹿島町 7 丁目 1 番地 電話：(058) 251-1101 FAX：(058) 252-1335 二次医療圏 の名称： 岐阜医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ギフシヨウ シバハシ マサオ 岐阜市長 柴橋 正直		
4. 病院の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 500-8701 (岐阜 都・道・府 県) 岐阜県岐阜市司町 40-1 電話：(058) 265-4141 FAX：(058) 264-8602		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ イマ トキ 姓 岩間		名 亨
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	https://gmhosp.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030359 臨床研修病院の名称： 岐阜市民病院

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 148名、非常勤（常勤換算）： 32.5名 計（常勤換算）：180.5名、医療法による医師の標準員数： 52.6名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2022年 10月 20日、告示番号：第 743号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 (2) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 (274.2) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 22,637件（うち診療時間外： 16,853件） 1日平均件数： 62件（うち診療時間外： 46.1件） 救急車取扱件数： 5,936件（うち診療時間外： 4,101件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 5名、看護師及び准看護師： 2名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1) 有 0. 無) その他 ()
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 514 床、2. 精神： 50 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 11.7 日、2. 精神： 43.8 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 108 件、異常分娩件数： 93 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 11 回、今年度見込： 12 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 17 件、今年度見込： 10 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1) 有（単身用： 25 戸、世帯用： _____ 戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	(1) 有 (1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(85.7) m ²
	医学図書数	国内図書： 1800 冊、国外図書： 350 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 60 種類、国外雑誌： 35 種類
	図書室の利用可能時間	0： 00～ 24： 00 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline 等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1. 有 0. (無)、その他 () 利用可能時間 (0： 00～ 24： 00) 24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、その他 ()

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030359

臨床研修病院の名称： 岐阜市民病院

<p>18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>病歴管理の責任者の氏名及び役職</p>	<p>フリガナ ナキ ヲミ 氏名(姓) 内木 (名) 隆文 役職 診療情報管理室長</p>			
	<p>診療に関する諸記録の管理方法</p>	<p>① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)</p>			
	<p>診療録の保存期間</p>	<p>(10) 年間保存</p>			
	<p>診療録の保存方法</p>	<p>① 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に:)</p>			
<p>19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>安全管理者の配置状況</p>	<p>① 有 (1 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</p>			
	<p>安全管理部門の設置状況</p>	<p>職員：専任 (1) 名、兼任 (12) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 インシデントレポートの収集・検討、対策の実施、院内周知、研修の企画・実施、マニュアルの改訂、医療事故対応、医療安全ラウンド</p>			
	<p>患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況</p>	<p>患者相談窓口の責任者の氏名等： フリガナ ナカヅマ カミ 氏名(姓) 中島 (名) 克巳 役職 医事課長 対応時間 (8:30 ~ 17:15) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：① 有 0. 無</p>			
	<p>医療に係る安全管理のための指針の整備状況</p>	<p>① 有 0. 無 指針の主な内容： 基本理念、組織体制、研修、事故防止の心構え、事故発生時の対応、予防策等を記載</p>			
	<p>医療に係る安全管理委員会の開催状況</p>	<p>年 (11) 回 活動の主な内容： インシデント分析及び防止策の検討・周知等 報告書管理体制について</p>			
	<p>医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況</p>	<p>年 (2) 回 研修の主な内容： 「当院の画像見落とし事例」「みんなで考える病院の安全と感染」(全職員を対象)</p>			
	<p>医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策</p>	<p>医療機関内における事故報告等の整備：① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： インシデント報告制度に基づいた報告 その中から通信での注意喚起、安全な環境の整備及びルール周知のためのラウンドの実施</p>			
<p>20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		<p>修了： 16名 中断： 0名</p>			
<p>21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		前々年度	前年度	当該年度	
		1年	16	16	15
		2年	14	16	16
<p>22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出</p>	<p>許可病床数 (564) 床 ÷ 10 = (56) 名</p>			
	<p>患者数から算出</p>	<p>年間入院患者数 (13,645) 人 ÷ 100 = (137) 名</p>			
<p>23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。</p>		<p>○ 派遣実績 0名 → 募集定員加算 0名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領25を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有) ・ 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。</p>			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 4 ー

病院施設番号： 030359 臨床研修病院の名称： 岐阜市民病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。		1. 精神保健福祉士： 1名 (常勤： 1名、非常勤： 0名)	
		2. 作業療法士： 11名 (常勤： 11名、非常勤： 0名)	
		3. 臨床心理技術者： 5名 (常勤： 4名、非常勤： 1名)	
		9. その他の精神科技術職員： _____名 (常勤： 0名、非常勤： 0名)	
25. 第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>		①. 有 (評価実施機関名：NPO 法人卒後臨床研修評価機構(2022年9月29日)) 0. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small>	
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		女性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名	
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	院内保育所	院内保育所の有無 ①. 有 0. 無) <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください (時 分 ~ 時 分)</small>	
		病児保育 ①. 有 0. 無) 夜間保育 ①. 有 0. 無)	
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か ①. 可 0. 不可)	
	保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 ①. 無) その他の補助 (具体的に：院外に託児所を設置 病児保育、夜間保育一時利用有り 研修医も利用可)	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	休憩場所 (1. 有 ①. 無) 授乳スペース (1. 有 ①. 無)	
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	(院外北側出口すぐに託児所あり 病時保育と20時までの延長保育、水曜から木曜にかけては夜間保育対応可)	
	研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 ①. 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 1. 有 (名) ①. 無	
各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (10名) 0. 無		
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： <u>岐阜市民病院プログラム 8</u> プログラム番号： <u>030359203</u>	
29. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>		1年次： 16名、2年次： 16名	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号： 030359 臨床研修病院の名称： 岐阜市民病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法 <small>(基幹型記入)</small>	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ ヤマト ナキ 氏名(姓) 山本 (名) 直生	所属 研修センター 役職 主任 電話：(058) 251-1101 FAX：(058) 252-1335 e-mail： c.kensyu01@gmhosp.gifu.gifu.jp URL： https://gmhosp.jp/resident/junior_resident/info.html	
	資料請求先	住所 〒 5 0 0 - 8 5 1 3 (岐阜 都・道・府・ 県) 鹿島町7丁目1番地	担当部門 研修センター 担当者氏名 フリガナ ハタケマ キョウコ 姓 畠山 名 恭子	電話：(058) 251-1101 FAX：(058) 252-1335 e-mail： c.kensyu03@gmhosp.gifu.gifu.jp URL： https://gmhosp.jp/resident/junior_resident/info.html
	募集方法	① 公募 2. その他(具体的に：)		
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤ その他(具体的に： 応募申請書、自己PR票)		
	選考方法 (複数選択可)	① 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に： 小論文)		
	募集及び選考の時期	募集時期： 7月 中旬頃から 選考時期： 8月 下旬頃から		
マッチング利用の有無	① 有 0. 無			
31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>(基幹型記入)</small>	概要： * 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2021年 4月 1日)			
32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) <small>(基幹型記入)</small> * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) フリガナ ジカ ケイ 氏名(姓) 藤岡 (名) 圭 所属 岐阜市民病院 役職 総合診療・リウマチ膠原病センター初期臨床研修室長 (副プログラム責任者) ① 有 (1名) 0. 無			
33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 <small>(基幹型記入)</small> すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入			
34. インターネットを用いた評価システム	① 有 (・PG-EPOC ・その他()) 0. 無			
35. 研修開始時期 <small>(基幹型、地域密着型記入)</small>	西暦 2023年 4月 1日			
36. 研修医の処遇 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	処遇の適用 <small>(基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</small>	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ② 病院独自の処遇とする。		
常勤・非常勤の別	1. 常勤 ② 非常勤			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030359 臨床研修病院の名称： 岐阜市民病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

37. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)	研修手当	一年次の支給額 (税込み) 基本手当 / (339,000 円) 賞与 / (500,000 円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当 / (339,000 円) 賞与 / 年 (790,000 円)
		時間外手当： (1) 有 0. 無 休日手当： (1) 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30 ~ 17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:30~13:30 1時間) 時間外勤務の有無 (1) 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次： 10日、2年次： 11日) 夏季休暇 (1) 有 0. 無) 年末年始 (1) 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)	
	当直	回数 (約 4回/月)	
	研修医の宿舍 (再掲)	(1) 有 (単身用： 25戸、世帯用： 戸) 0. 無 (住宅手当： 円) <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>	
	研修医室 (再掲)	(1) 有 (1室) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 (共済組合)	
		公的年金保険 (厚生年金保険)	
		労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 (0) 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 ((1) 有 0. 無)	
		雇用保険 (1) 有 0. 無)	
	健康管理	健康診断 (年 1回) その他 (具体的に 年2回の特殊検診)	
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1) する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 (0) 任意)	
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： (1) 可 0. 否	
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： (1) 有 0. 無	
	院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 (1) 有 0. 無) <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時45分 ~ 18時00分)</small>	
		病児保育 (1) 有 0. 無) 夜間保育 (1) 有 0. 無)	
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1) 可 0. 不可)	
	保育補助 (再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 (0) 無)	
		その他の補助 (具体的に：院外に託児所を設置 病児保育、夜間保育一時利用有り 研修医も利用可))	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 (1. 有 (0) 無) 授乳スペース (1. 有 (0) 無)	
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	(院外北側出口すぐに託児所あり 病時保育と20時までの延長保育、週に2回夜間保育対応可)	
	研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)	1. 有 (0) 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 1. 有 (名) (0) 無	
	各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)	窓口の名称を記入 (市民病院ハラスメント相談員) 窓口の専任担当 (1) 有 (10名) 0. 無	
	38. 研修医手帳 (基幹型記入)	(1) 有 0. 無	
	39. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているため、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から27までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- (4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。)

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること(歯科医師は記入しない。)
- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、すべての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうち来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。
- 16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。
- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後12時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会(CPC)の実施状況」欄について
- (1)「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入する

こと。

(2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。

(3) 「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。

20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について

(1) 「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。

(2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。

21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について

(1) 「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他()」にその内容を記入すること。

(2) 「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他()」にその内容を記入すること。

22 「病歴管理体制」欄について

(1) 「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。

(2) 「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。

23 「医療安全管理体制」欄について

(1) 「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。

(2) 「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。

(3) 「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。

24 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（ $\div 10$ ）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数+報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（ $\div 100$ ）の双方とも記入すること。

25 「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13」とする。

26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。

27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。

28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、

(1) 「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「1. 有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「0. 無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「1. 可」に○をし、預けることができない場合は「0. 不可」に○をすること。

(2) 「保育補助」欄は、ベビーシッターや一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

(3) 「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。

(4) 「その他育児関連施設・取組」欄は、上記(10)～(12)に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。

(5) 「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。「1. 有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。

(6) 「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。

29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。

30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

(1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。

- (2)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。

32 「研修医の処遇」欄について

- (1)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的な休暇名を記入すること。
- (5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
- (6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- (7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- (8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- (9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和4年度開催回数3回）

病院施設番号：030359 臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ シノダ クニヒロ 姓 篠田 名 邦大	岐阜市民病院	医療推進局長兼小児科部長兼小児血液疾患センター長兼研修センター長	研修管理委員長 臨床研修指導医
フリガナ ヤマダ マコト 姓 山田 名 誠	岐阜市民病院	病院長	臨床研修指導医
フリガナ タマカワ ノリユキ 姓 玉川 名 紀之	岐阜市民病院	脳卒中センター長兼救急診療部長	副プログラム責任者 臨床研修指導医
フリガナ タムラ カズヤ 姓 田村 名 量哉	岐阜市民病院	精神科部医長	臨床研修指導医
フリガナ スギヤマ アキヒコ 姓 杉山 名 昭彦	岐阜市民病院	内科系診療局長兼消化器内科部長兼後期臨床研修室長	臨床研修指導医
フリガナ イワタ ケイスケ 姓 岩田 名 圭介	岐阜市民病院	消化器病センター長兼胆膵内科部長兼地域連携室長	臨床研修指導医
フリガナ ナカタ タクミ 姓 中田 名 琢巳	岐阜市民病院	乳腺外科部長兼外来化学療法部長	臨床研修指導医
フリガナ ムラカミ エイジ 姓 村上 名 栄司	岐阜市民病院	心臓血管外科部長兼災害医療部長	臨床研修指導医
フリガナ オオハタ ヒロト 姓 大島 名 博人	岐阜市民病院	麻酔科部長兼集中治療部長	臨床研修指導医
フリガナ ナイキ タカフミ 姓 内木 名 隆文	岐阜市民病院	中央検査部長兼臨床検査科部長	臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名		所属	役職	備考
フリガナ シバタ マユコ		岐阜市民病院	産婦人科部副部長兼地域連携部副部長	臨床研修指導医
姓 柴田	名 万祐子			
フリガナ ムラセ ヒロタカ		岐阜市民病院	循環器内科部医長	臨床研修指導医
姓 村瀬	名 浩孝			
フリガナ カワカミ ヒデアキ		岐阜市民病院	眼科部長	臨床研修指導医
姓 川上	名 秀昭			
フリガナ イマイ タケハル		岐阜市民病院	外科部副部長	臨床研修指導医
姓 今井	名 健晴			
フリガナ イシグロ タカシ		岐阜市民病院	緩和医療センター長兼緩和医療科部長	臨床研修指導医
姓 石黒	名 崇			
フリガナ コウムラ アキヒロ		岐阜市民病院	脳神経内科部長	臨床研修指導医
姓 香村	名 彰宏			
フリガナ カノウ ヒロユキ		岐阜市民病院	皮膚科部長	臨床研修指導医
姓 加納	名 宏行			
フリガナ ササキ ユウスケ		岐阜市民病院	リハビリテーション科部長	臨床研修指導医
姓 佐々木	名 裕介			
フリガナ フジオカ ケイ		岐阜市民病院	総合診療・リウマチ膠原病センター長兼初期臨床研修室長	プログラム責任者、研修実施責任者、臨床研修指導医
姓 藤岡	名 圭			
フリガナ キムラ ユキヒロ		岐阜市民病院	腎臓病・血液浄化センター長兼感染対策部長	臨床研修指導医
姓 木村	名 行宏			
フリガナ カサマツ アキヒロ		岐阜市民病院	麻酔科部医員	臨床研修指導医
姓 笠松	名 亮宏			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名		所属	役職	備考
フリガナ タナハシ シゲサト		岐阜市民病院	頭頸部外科部長	臨床研修指導医
姓 棚橋	名 重聡			
フリガナ ヤマモト タカトシ		岐阜市民病院	整形外科部長	臨床研修指導医
姓 山本	名 孝敏			
フリガナ ナカムラ フミヒコ		岐阜市民病院	放射線科部医員	臨床研修指導医
姓 中村	名 文彦			
フリガナ ワタナベ ナオキ		岐阜市民病院	ゲノム医療センター長兼病理診断科部 副部長兼消化器内科部副部長	臨床研修指導医
姓 渡部	名 直樹			
フリガナ シバタ ユウヘイ		岐阜市民病院	血液内科部副部長	臨床研修指導医
姓 柴田	名 悠平			
フリガナ イシダ タカシ		岐阜市民病院	泌尿器科部医長	臨床研修指導医
姓 石田	名 貴史			
フリガナ カンダ カオリ		岐阜市民病院	小児科部副部長	臨床研修指導医
姓 神田	名 香織			
フリガナ ヤスダ リュウ		岐阜市民病院	救急診療部医長	臨床研修指導医
姓 安田	名 立			
フリガナ クズヤ ナノリ		岐阜市民病院	看護局長兼看護部長	臨床研修指導者
姓 葛谷	名 命			
フリガナ ミズイ タカシ		岐阜市民病院	薬剤局長	臨床研修指導者
姓 水井	名 貴詞			
フリガナ ウスダ ナオミ		岐阜市民病院	輸血検査室長	臨床研修指導者
姓 臼田	名 直美			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ハヤシ シンジ 姓 林 名 伸次	岐阜市民病院	放射線安全管理室長	臨床研修指導者
フリガナ オオノ ケンジ 姓 大野 名 賢司	岐阜市民病院	事務局長	事務部門責任者
フリガナ ムラヤマ ユキ 姓 村山 名 由季	岐阜市民病院	専攻医	
フリガナ マツオカ コウタ 姓 松岡 名 康太	岐阜市民病院	初期臨床研修医 (2年次)	
フリガナ オオツカ リント 姓 大塚 名 凜人	岐阜市民病院	初期臨床研修医 (1年次)	
フリガナ コイエ タクヤ 姓 古家 名 琢也	岐阜大学医学部附属病院	教授	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ オオヒラ トシキ 姓 大平 名 敏樹	岐阜県立下呂温泉病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ ニシワキ シンジ 姓 西脇 名 伸二	岐阜県 J A 厚生連岐阜・西濃医療 センター揖斐厚生病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ タカヤマ テツオ 姓 高山 名 哲夫	中津川市国民健康保険坂下診療所	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ クマダ ユウイチ 姓 熊田 名 裕一	高山市国民健康保険荘川診療所	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ シミズ ヒロノリ 姓 清水 名 洋範	高山市国民健康保険清見診療所	所長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ナカムラ コズエ 姓 中村 名 こず枝	岐阜市保健所	所長	研修実施責任者
フリガナ タカハシ タケシ 姓 高橋 名 健	岐阜県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ ホリ ショウダイ 姓 堀 名 翔大	県北西部地域医療センター 国保和良診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ ヨコタ シュウイチ 姓 横田 名 修一	揖斐郡北西部地域医療センター	センター長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ ナガタ タカヤス 姓 永田 名 高康	社会医療法人白鳳会 鷺見病院	医局長兼外科部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ サモト ヨウスケ 姓 佐本 名 洋介	国民健康保険上矢作病院	副病院長	プログラム責任者、研修実施責任者、 臨床研修指導医
フリガナ スハラ タカシ 姓 須原 名 貴志	下呂市立金山病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ サカモト ケンイチ 姓 阪本 名 研一	美濃市立美濃病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ クサカベ シュンキ 姓 草壁 名 駿輝	下呂市立小坂診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ コダマ カズキ 姓 児玉 名 一貴	高山市国民健康保険久々野診療所	所長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
フリガナ キタガワ コウジ 姓 北川 名 浩司	東白川村国保診療所	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ バン テツアキ 姓 阪 名 哲彰	高山市国民健康保険朝日診療所	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ カワジリ ヒロアキ 姓 川尻 名 宏昭	高山市国民健康保険高根診療所	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ マツノ ヤスナリ 姓 松野 名 康成	郡上市民病院	内科部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ イサジ サトル 姓 伊左次 名 悟	県北西部地域医療センター国保白鳥病院	総合診療科兼内科部長	研修実施責任者
フリガナ サワ キキョウ 姓 澤 名 ききょう	県北西部地域医療センター国保高鷲診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ モトダ ハルノブ 姓 元田 名 晴伸	県北西部地域医療センター白川村国民健康保険白川診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ クロキ ヨシト 姓 黒木 名 嘉人	国民健康保険 飛騨市民病院	病院管理者兼病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ フジイ ヒロフミ 姓 藤井 名 浩史	医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ シマザキ リョウジ 姓 島崎 名 享司	シティ・タワー診療所	管理者	研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ アンドウ ダイキ 姓 安藤 名 大樹	医療法人社団藤和会 あんどう内科クリニック	院長	外部医師

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ミサオ ユウキ		医療法人社団厚仁会 操外科病院	副院長	外部医師
姓 操	名 佑樹			
フリガナ ヤジマ シゲヒロ		医療法人健児会 矢嶋小児科小児循環器クリニック	院長	外部医師
姓 矢嶋	名 茂裕			
フリガナ ハヤカワ マコト		岐阜市消防本部	消防長	地域代表
姓 早川	名 誠			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院
病院施設番号：030359

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行う診療科			
							産 科	婦 人 科					整 形 外 科	眼 科	耳 鼻 咽 科	泌 尿 器 科
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	6,120	(22,637)	1,662		1,240	1,253 (201)	()	()	242				964	1	357	963
年間新外来患者数	9,390		1,404		3,304	1,258			261				2,627	323	1,311	1,084
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	511.2 (242)	()	118.9 (242)	()	42.8 (242)	60.2 (242)	()	()	89.0 (242)	()	()	()	108.8 (242)	14.1 (242)	38.1 (242)	61.7 (242)
平均在院日数	12.6		13.2		8.3	5.2			43.8				14.6	0.0	6.6	8.2
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	57 (29)	1 (1)	16 (11)	9 (4)	12 (4)	9 (3)	()	()	6 (2)	()	()	()	7 (4)	2 (1)	4 (3)	4 (3)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

			臨床研修病院の名称：岐阜市民病院
			病院施設番号：030359

区 分	その他の研修を行う診療科					
	皮膚科	脳神経外科	リハビリテーション科	放射線科	中央検査部 病理診断科	合計
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	190	653				13,645
年間新外来患者数	1,273	1,447	3	842		24,527
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	55.9 (242)	36.4 (242)	58.2 (242)	31.9 (242)	()	
平均在院日数	12.2	17.4				
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	3 (1)	6 (4)	1 (1)	7 (3)	4 (2)	148 (76)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修病院の名称：岐阜市民病院												
		病院施設番号：030359												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
岐阜市民病院	内科	8	8	8	8	8	8	7.5	7	7	7	7	7	7
	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1.5	1	1	1
	救急部門（麻酔科含）	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
	小児科	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	産婦人科	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1
	精神科	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1
岐阜大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	1						
	外科								1	1				
	救急部門（麻酔科含）									1	1			
	小児科											1		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：岐阜市民病院												
		病院施設番号：030359												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
岐阜市民病院	内科	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1
	救急部門（麻酔科含）	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	小児科	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	産婦人科	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
	精神科	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1
岐阜大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	1						
	外科								1	1				
	救急部門（麻酔科含）									1	1			
	小児科							1	1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030359203病院施設番号： 030359 臨床研修病院の名称： 岐阜市民病院臨床研修病院群番号： 0303592 臨床研修病院群名： 基幹型

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	岐阜市民病院研修プログラム 8				
2. 研修プログラムの特色	<p>岐阜市民病院プログラムは、1年目に内科系 26 週、外科系 6 週、小児科 4 週、救急系を 8 週、選択研修 6 週、2年目に産婦人科・精神科・地域医療・救急を各 4 週、選択研修 34 週としている。救急研修では指導医・上級医の適切な指導の下、研修医がファーストタッチに当たるため、より実践的に学べ、また救急疾患が多い専門診療科（脳神経外科、整形外科、泌尿器科、耳鼻いんこう科）での研修を選択必修としているため、幅広い知識と技術が修得できる。初期臨床研修制度開始当初より、当院内での小児科、産婦人科、精神科を必修としており、多彩な診療科を有するため市中中核病院ならではの Common Disease から専門疾患まで広く実践的な研修が可能である。地域医療プログラムでは、協力施設と緊密な連携をとり、医療を必要とする患者さんとご家族に対して、質の高い医療を提供できる医師となるための研修を行っている。</p>				
3. 臨床研修の目標の概要	臨床医としての基本的態度、手技、思考過程を学ぶ。専門医の入り口としての専門的医療についての見識を深める。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。3 年目以降、専攻医として研修可能				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇 週	〇 週	
必修	内科	030359	岐阜市民病院	26 週	2 週
	救急部門	030359	岐阜市民病院	12 週	

科 目 ・ 分 野	地 域 医 療	030365 066467	岐阜県立下呂温泉病院 岐阜県 J A 厚生連岐阜・西濃医療 センター揖斐厚生病院	4 週	一般外来 1 週 在宅診療 0.2 週				
		031642 032821 032824 033345	中津川市国民健康保険坂下診療所 高山市国民健康保険荘川診療所 高山市国民健康保険清見診療所 県北西部地域医療センター国保 和良診療所						
		033347 033578 035303 066477 090031 126852 127025 127026 127027 076550 096918	揖斐郡北西部地域医療センター 社会医療法人白鳳会鷺見病院 国民健康保険上矢作病院 下呂市立金山病院 美濃市立美濃病院 下呂市立小坂診療所 高山市国民健康保険久々野診療所 東白川村国保診療所 高山市国民健康保険朝日診療所 郡上市市民病院 県北西部地域医療センター白川 村国民健康保険白川診療所						
		168146	県北西部地域医療センター国保 白鳥病院 県北西部地域医療センター国保 高鷺診療所						
		147611 031644	高山市国民健康保険高根診療所 国民健康保険 飛騨市民病院 医療法人かがやき 総合在宅医 療クリニック シティ・タワー診療所						
		外科	030359			岐阜市民病院	6 週	1 週	
		小児科	030359			岐阜市民病院	4 週	1 週	
		産婦人科	030359			岐阜市民病院	4 週		
		精神科	030359			岐阜市民病院	4 週		
		一般外来					週		
		病院で 定めた 必修 科目	脳神経外科			030359	岐阜市民病院	合計 6 週 4 診療科の うち最大 3 診療科を選 択	週
			整形外科			030359	岐阜市民病院		週
			耳鼻咽喉科			030359	岐阜市民病院		週
			泌尿器科			030359	岐阜市民病院		週
			オリエンテーシ ョン等			030359	岐阜市民病院		4 週
選 択 科 目	備考に記載	030359 030361 032827 032830	岐阜市民病院 岐阜大学医学部附属病院 岐阜市保健所 岐阜県赤十字血液センター	34 週	週				
					週				

備考：

- ・救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする。
- ・一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科、小児科、外科、地域医療。
- ・オリエンテーション等は、1年目にウェルカムセミナー1週・夏季休暇1週、2年目に夏季休暇1週・冬期休暇1週。
- ・CPCは岐阜市民病院で行い、2年間で1例以上のレポートを作成し、症例呈示する。選択科目は、岐阜市民病院及び岐阜大学医学部附属病院から内科、外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻いんこう科、眼科、産婦人科、皮膚科、精神科、麻酔科、放射線科、病理診断科から1つの診療科を週単位で選択。保健医療行政は岐阜市保健所及び岐阜県赤十字血液センターから2週単位で選択。救急研修としての当直回数は0回。

県北西部地域医療セ
ンター国保和良診療
所(033345)

揖斐郡北西部地域医
療センター(033347)

社会医療法人白鳳会
鷺見病院(033578)

国民健康保険上矢作
病院(035303)

下呂市立金山病院
(076535)

美濃市立美濃病院
(090031)

下呂市立小坂診療所
(126852)

高山市国民健康保険
久々野診療所
(127025)

東白川村国保診療所
(127026)

高山市国民健康保険
朝日診療所(127027)

郡上市民病院
(076550)

県北西部地域医療セ
ンター白川村国民健
康保険白川診療所
(096918)

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科 (総合内科部)	丸山 貴子	岐阜市民病院	部長	30	○	第12回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講，日本内科学会認定内科医，総合内科専門医，消化器内視鏡専門医，糖尿病専門医，指導医	030359203	4
内科 (総合内科部)	黒田 英嗣	岐阜市民病院	部長	25	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(第2817号)，日本内科学会認定内科医・指導医，総合内科専門医，糖尿病専門医・研修指導医，日本内分泌学会内分泌代謝科(内科)専門医，内分泌代謝科指導医	030359203	4
内科 (総合内科部)	藤岡 圭	岐阜市民病院	部長	18	○	第4回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講，日本内科学会認定内科医，総合内科専門医，糖尿病専門医，日本リウマチ学会専門医・指導医，病院総合診療医	030359203	1, 3, 4
内科 (総合内科部)	丹菊 眞理子	岐阜市民病院	医員	9	○	第21回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講，日本内科学会認定内科医	030359203	4
内科 (腎臓内科部)	高橋 浩毅	岐阜市民病院	部長	33	○	第7回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講，日本内科学会認定内科医・指導医，透析専門医，腎臓専門医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

内科 (循環器内科部)	小塩 信介	岐阜市民病院	局長	34	○	第 6 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本心血管インターベンション治療学会専門医, 救急科専門医	030359203	4
内科 (循環器内科部)	安田 真智	岐阜市民病院	部長	23	○	第 10 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本心血管インターベンション治療学会専門医, 産業医, 日本内科学会認定内科医, 循環器専門医	030359203	4
内科 (循環器内科部)	馬場 慎也	岐阜市民病院	医長	14	○	第 17 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医, 循環器専門医, 日本心血管インターベンション治療学会専門医	030359203	4
内科 (循環器内科部)	佐竹 敦史	岐阜市民病院	副部長	15	○	第 16 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医, 循環器専門医, 日本心血管インターベンション治療学会専門医	030359203	4
内科 (循環器内科部)	小牧 久晃	岐阜市民病院	医員	12	○	第 18 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 循環器専門医	030359203	4
内科 (循環器内科部)	村瀬 浩孝	岐阜市民病院	医長	13	○	第 19 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 循環器専門医, 不整脈専門医	030359203	4
内科 (脳神経内科部)	香村 彰宏	岐阜市民病院	部長	20	○	指導医講習会受講, 神経内科専門医・指導医, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

内科 (脳神経内科部)	原田 斉子	岐阜市民病院	医長	15	○	第9回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医・指導医, 総合内科専門医, 神経内科専門医・指導医, 老年科専門医	030359203	4
内科 (腎臓内科部)	木村 行宏	岐阜市民病院	部長	18	○	第15回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医・指導医, 総合内科専門医, 透析専門医・指導医, 腎臓専門医・指導医, 産業医, リウマチ専門医・指導医, 腹膜透析医学会認定医, インフェクシオンコントロールクター (ICD)	030359203	4
内科 (消化器内科部)	杉山 昭彦	岐阜市民病院	局長	32	○	第13回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医, 消化器内視鏡専門医・指導医, 消化器病専門医・指導医, 胃腸科専門医・指導医, がん治療認定医, カプセル内視鏡学会認定医	030359203	4
内科 (消化器内科部)	岩田 圭介	岐阜市民病院	部長	27	○	第4回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医, 消化器内視鏡専門医・指導医, 消化器病専門医, 日本胆道学会指導医, がん治療認定医, 日本膵臓学会指導医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

内科 (消化器内科部)	林 秀樹	岐阜市民病院	部長	29	○	第3回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 消化器内視鏡専門医, 消化器病専門医・指導医, 肝臓専門医, がん治療認定医, 超音波専門医・指導医	030359203	4
内科 (血液内科部)	笠原 千嗣	岐阜市民病院	副院長	27	○	岐阜大学臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医・指導医, 総合内科専門医, 日本がん治療認定医機構認定暫定教育医, がん治療認定医, 血液専門医・指導医, がん薬物療法専門医, 日本臨床腫瘍学会指導医, 日本輸血細胞治療学会認定医, 日本造血細胞移植学会認定医	030359203	4
内科 (血液内科部)	北川 順一	岐阜市民病院	副部長	21	○	第11回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医, 血液専門医・指導医, 日本造血細胞移植学会認定医, 日本輸血細胞治療学会認定医, 日本臨床腫瘍学会指導医, がん薬物療法専門医, 消化器内視鏡専門医	030359203	4
内科 (消化器内科部)	小木曾 富生	岐阜市民病院	部長	22	○	第11回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医, 消化器内視鏡専門医・指導医, 消化器病専門医・指導医, 胃腸科専門医・指導医, 肝臓専門医, ヘルコバクター学会ヒコバ菌感染症認定医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

内科 (消化器内科部)	河内 隆宏	岐阜市民病院	副部長	19	○	第10回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 総合内科専門医・指導医, 日本消化器病学会専門医, 日本消化器内視鏡学会専門医, 日本肝臓学会専門医・指導医	030359203	4
内科 (消化器内科部)	奥野 充	岐阜市民病院	医長	14	○	第16回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 総合内科専門医, 消化器病専門医・指導医, 消化器内視鏡専門医・指導医, 肝臓専門医, 膵臓学会認定指導医, 日本がん治療認定医機構認定医, 日本胆道学会認定指導医, 超音波専門医	030359203	4
内科 (血液内科部)	柴田 悠平	岐阜市民病院	副部長	15	○	第14回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 血液専門医・指導医, がん薬物療法専門医	030359203	4
内科 (血液内科部)	山口 公大	岐阜市民病院	医長	11	○	第23回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 血液専門医	030359203	4
外科	山田 誠	岐阜市民病院	統括副 院長	34	○	第4回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 外科認定医・専門医・指導医, 消化器外科認定医・専門医, 指導医, がん治療認定医, 日本臨床腫瘍学会暫定指導医, 消化器がん外科治療認定医, 食道科認定医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

外科	佐々木 義之	岐阜市民病院	部長	25	○	第7回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 外科専門医・指導医, 消化器外科専門医・指導医, 消化器がん外科治療認定医, 肝胆膵外科高度技能専門医, がん治療認定医	030359203	4
外科	八幡 和憲	岐阜市民病院	部長	20	○	第7回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 外科専門医, 消化器外科専門医, 消化器がん外科治療認定医, がん治療認定医, 食道科認定医, 大腸肛門病専門医, 腹部救急認定医	030359203	4
外科	棚橋 利行	岐阜市民病院	部長	20	○	第10回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 外科専門医・指導医, 消化器外科専門医・指導医, がん治療認定医, 胃腸科専門医・指導医, 食道科認定医	030359203	4
外科	今井 健晴	岐阜市民病院	医長	16	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(第0752号), 外科専門医, 消化器外科専門医, 消化器がん外科治療認定医, 食道科認定医, インфекションコントロールクター (ICD)	030359203	4
外科	丹羽 真佐夫	岐阜市民病院	医長	16	○	第16回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 外科専門医, 消化器外科専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医, 消化器病専門医, 肝臓専門医, がん治療認定医, 腹部救急認定医, 大腸肛門病専門医, 内視鏡外科学会技術認定医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

外科	水谷 千佳	岐阜市民病院	医員	11	○	第 21 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, がん治療認定医	030359203	4
外科 (乳腺外科)	中田 琢巳	岐阜市民病院	部長	32	○	岐阜大学医学教育開発研究センター臨床研修指導医講習会受講, 外科認定医・専門医, 消化器外科認定医, 乳腺専門医・指導医	030359203	4
脳神経外科	谷川原 徹哉	岐阜市民病院	副院長	38	○	第 4 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 脳神経外科専門医, 脳卒中学会専門医	030359203	4
脳神経外科	玉川 紀之	岐阜市民病院	部長	27	○	第 10 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 脳神経外科専門医, 脳卒中専門医・指導医, 脳神経血管内治療専門医・指導医, 脳卒中の外科学会技術指導医, 日本救急医療財団指導医等研修（初級者）	030359203	2, 4
脳神経外科	田中 嘉隆	岐阜市民病院	副部長	21	○	第 24 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本脳神経外科専門医, 日本脳神経血管内治療専門医, 日本神経内視鏡学会技術認定医	030359203	4
脳神経外科	川崎 智弘	岐阜市民病院	医長	15	○	第 18 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 脳神経外科専門医	030359203	4
整形外科 (形成外科部)	大野 義幸	岐阜市民病院	部長	38	○	第 3 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 整形外科専門医, 脊椎脊髄病医, 手外科専門医, 形成外科専門医, 日本体育協会公認スポーツカー	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

整形外科	宮本 敬	岐阜市民病院	部長	32	○	第 8 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 整形外科専門医, 脊椎脊髄病医, 脊椎脊髄外科指導医	030359203	4
整形外科	山本 孝敏	岐阜市民病院	部長	23	○	第 2 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 整形外科専門医, 日本人工関節学会認定医	030359203	4
整形外科	白井 之尋	岐阜市民病院	副部長	16	○	第 22 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 整形外科専門医, 日本スポーツ協会認定スポーツドクター	030359203	4
小児科	篠田 邦大	岐阜市民病院	部長	29	○	第 1 回小児科医のための臨床研修指導医講習会受講, 小児科専門医・指導医, 造血細胞移植認定医, 血液専門医・指導医, 小児血液・がん専門医・指導医, 日本周産期・新生児医学会新生児蘇生法「専門」コース (A コース), 日本小児救急医学会小児救急 SI メンバー	030359203	4
小児科	横山 能文	岐阜市民病院	副部長	16	○	第 16 回小児科医のための臨床研修指導医講習会受講, 小児科専門医, 造血細胞移植認定医, 小児血液・がん専門医, 血液専門医	030359203	4
小児科	神田 香織	岐阜市民病院	副部長	20	○	第 22 回小児科医のための臨床研修指導医講習会受講, 小児科専門医・指導医, 血液専門医, NCPR (新生児蘇生法専門コース) 修了	030359203	4
小児科	福富 久	岐阜市民病院	医員	13	○	第 23 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 小児科専門医	030359203	4
産婦人科	豊木 廣	岐阜市民病院	部長	28	○	岐阜大学臨床研修指導医講習会受講, 産婦人科専門医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

産婦人科	平工 由香	岐阜市民病院	部長	22	○	第12回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 産婦人科専門医・指導医, 腹腔鏡技術認定医	030359203	4
産婦人科	柴田 万祐子	岐阜市民病院	副部長	19	○	第18回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本産科婦人科学会産婦人科専門医・指導医, 子宮鏡技術認定医, 腹腔鏡技術認定医	030359203	4
眼科	川上 秀昭	岐阜市民病院	部長	28	○	第18回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本眼科学会専門医	030359203	4
耳鼻いんこう科	白戸 弘道	岐阜市民病院	局長	39	○	第1回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 気管食道科専門医, 耳鼻咽喉科専門医, 補聴器相談医, 騒音性難聴担当医, インフュージョンコントロールクター (ICD)	030359203	4
耳鼻いんこう科	棚橋 重聡	岐阜市民病院	部長	24	○	第7回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 耳鼻咽喉科専門医・指導医, がん治療認定医	030359203	4
耳鼻いんこう科	梅田 実希	岐阜市民病院	医員	11	○	第18回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医, 補聴器相談医	030359203	4
皮膚科	加納 宏行	岐阜市民病院	部長	35	○	第1回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 皮膚科専門医, アレルギー専門医(皮膚科), 認定褥瘡医師	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

泌尿器科	米田 尚生	岐阜市民病院	部長	39	○	MMC 卒後臨床研修センター臨床研修指導医講習会 受講, 透析専門医, がん治療認定医, 産業医, 抗 菌化学療法認定医, 日本性感染症学会認定医, インフェクションコントロールクター (ICD), 泌尿器科専門 医・指導医	030359203	4
泌尿器科	玉木 正義	岐阜市民病院	部長	35	○	臨床研修指導医講習会受講 (受講講習会名確 認中), がん治療認定医, 日本性感染症認定医, 泌尿器科専門医・指導医, 泌尿器腹腔鏡技術認 定医, 内視鏡外科学会技術認定医	030359203	4
泌尿器科	石田 貴史	岐阜市民病院	医長	11	○	第 22 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研 修指導医講習会受講, 手術支援ロボット (ダヴィ ンチ) 手術者資格認定, 泌尿器腹腔鏡技術認定 医, 日本内視鏡外科学会技術認定医 (泌尿器腹 腔鏡), ハイトロクスペーサー (Specce0AR) 施術認定	030359203	4
外科 (中央手術部)	東 健一郎	岐阜市民病院	部長	39	○	第 8 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修 指導医講習会受講, 日本胸部外科学会認定医, 日本外科学会認定医・専門医・指導医, 心臓血 管外科専門医	030359203	4
外科 (心臓血管外科部)	村上 栄司	岐阜市民病院	部長	32	○	指導医講習会受講, 日本外科学会認定医・専門 医, 心臓血管外科専門医・修練指導医	030359203	4
外科 (呼吸器外科部)	小室 裕康	岐阜市民病院	医員	9	○	第 24 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研 修指導医講習会受講, 外科専門医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

内科 (呼吸器内視鏡部)	小牧 千人	岐阜市民病院	部長	33	○	日本病院会臨床研修指導医養成講習会受講, 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医, 呼吸器専門医・指導医, 感染症専門医, がん薬 物療法専門医, がん治療認定医, インфекションコントロ ールクター (ICD)	030359203	4
内科 (呼吸器内科部)	吉田 勉	岐阜市民病院	部長	33	○	第 2 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修 指導医講習会受講, がん薬物療法専門医, 呼吸 器専門医・指導医, 日本内科学会認定内科医・ 指導医, 総合内科専門医, 気管支鏡専門医・指 導医	030359203	4
内科 (呼吸器内科部)	石黒 崇	岐阜市民病院	部長	24	○	第 12 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研 修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科 医・指導医・総合内科専門医, がん薬物療法專 門医, 日本臨床腫瘍学会指導医, がん治療認定 医, 呼吸器専門医, 気管支鏡専門医・指導医, 緩和医療認定医・暫定指導医	030359203	4
内科 (呼吸器内科部)	堀場 あかね	岐阜市民病院	部長	20	○	第 14 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研 修指導医講習会受講, 気管支鏡専門医, 呼吸器 専門医, 日本内科学会認定内科医・総合内科專 門医	030359203	4
内科 (呼吸器内科部)	二村 洋平	岐阜市民病院	副部長	16	○	第 19 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研 修指導医講習会受講, 気管支鏡専門医, 呼吸器 専門医, 日本内科学会認定内科医, 総合内科專 門医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

放射線科	川口 真平	岐阜市民病院	部長	36	○	第 5 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 総合内科専門医, 放射線科専門医, 放射線診断専門医, 日本放射線学会研修指導者, 呼吸器専門医, 気管支鏡専門医, PET 核医学認定医	030359203	4
放射線科	四戸 由歌	岐阜市民病院	副部長	27	○	第 69 回新臨床研修指導医養成講習会受講, 放射線診断専門医, PET 核医学認定医, 検診マンモグラフィ読影認定医	030359203	4
放射線科	山口 尊弘	岐阜市民病院	医長	11	○	第 23 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 会放射線治療専門医, 日本医学放射線学会研修指導者	030359203	4
精神科部	柴田 明彦	岐阜市民病院	部長	37	○	第 21 回新臨床研修指導医養成講習会受講, 一般病院連携精神医学専門医・指導医, 精神保健指定医, 精神科専門医・指導医	030359203	4
精神科部	田村 量哉	岐阜市民病院	医長	13	○	第 19 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 精神保健指定医, 精神科専門医・指導医	030359203	4
麻酔科部	大島 博人	岐阜市民病院	部長	32	○	第 7 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 麻酔科専門医・指導医, 集中治療専門医, インフェクションコントロールクター (ICD), 日本スリープ協会認定スリープクター	030359203	4
麻酔科部	杉本 純子	岐阜市民病院	医長	24	○	第 24 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本麻酔科学会認定医・専門医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

麻酔科部	笠松 亮宏	岐阜市民病院	医員	10	○	第 22 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本麻酔科学会認定医・専門医	030359203	4
麻酔科部	松原 千里	岐阜市民病院	医長	12	○	第 23 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本麻酔科学会認定医・専門医	030359203	4
リハビリテーション科部	佐々木 裕介	岐阜市民病院	部長	20	○	平成 21 年度第 1 回医師臨床研修指導医講習会（和歌山県医師臨床研修連絡協議会）受講, リハビリテーション科専門医, 日本リハビリテーション医学会指導責任者, 日本スポーツ協会認定スポーツクター	030359203	4
中央検査部	内木 隆文	岐阜市民病院	部長	29	○	第 6 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 総合内科専門医, 肝臓専門医・指導医, 消化器病専門医	030359203	4
病理診断科部 病理（CPC）	渡部 直樹	岐阜市民病院	副部長	18	○	第 13 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 日本内科学会認定内科医, 消化器病専門医, 肝臓専門医, 日本病理学会病理専門医・分子病理専門医, 細胞診専門医, 死体解剖資格認定	030359203	4
救急診療部	安田 立	岐阜市民病院	医長	13	○	第 19 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講, 小児科専門医, 救急科専門医	030359203	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

選択科目	古家 琢也	岐阜大学医学部 附属病院	教授	29	×	日本泌尿器科学会専門医・指導医, 泌尿器腹腔鏡技術認定医, Robo-Doc Pilot 国際B級, ロボット Formal Case Observation Site 認定医, 日本がん治療認定医機構暫定教育医, 日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡手術技術認定医, 日本移植学会認定医, 日本内分泌学会内分代謝科（泌尿器科）専門医	030359203	3
地域医療	大平 敏樹	岐阜県立下呂 温泉病院	院長	44	○	日本内科学会認定内科医, 日本循環器学会認定循環器専門医, 日本医師会認定産業医, 新臨床研修指導医（岐阜県医師育成・確保コンソーシアム）	030359203	3, 4
地域医療	西脇 伸二	揖斐厚生病院	病院長	40	○	日本内科学会認定内科医, 日本消化器病学会指導医, 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医, 日本静脈経腸栄養学会認定医, 日本医師会認定産業医, 日本消化器がん検診学会認定医, PEG・在宅医療研修会専門胃瘻造設者, 平成 24 年 第 4 回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会受講済	030359203	3, 4
地域医療	高山 哲夫	中津川市国民 健康保険坂下 診療所	所長	52 年	○	日本超音波学会認定専門医、指導医 日本禁煙学科専門医 認定産業医 総合診療指導医 地域包括ケア医療認定医 臨床研修病院サーベイヤー 平成 15 年度臨床研修指導医講習会受講	030359203	3, 4
地域医療	熊田 裕一	高山市国民健 康保険 荘川 診療所	所長	32	○	臨床研修指導医/国際医療福祉大学・高邦会グループ, 指導医/日本救急医療財団, 循環器専門医/日本循環器学会, 医学博士	030359203	3, 4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

地域医療	清水 洋範	高山市国民健康保険清見診療所	所長	3	×		030359203	3
保健医療行政	中村 こず枝	岐阜市保健所	所長	31	×	日本小児科学会専門医, 社会医学系専門医・指導医	030359203	3
保健医療行政	高橋 健	岐阜県赤十字血液センター	所長	38	○	第15回日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(平成22年1月23日～24日) 日本内科学会認定内科医, 日本血液学会血液専門医・指導医, 日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医, 日本輸血・細胞治療学会認定医	030359203	3, 4
地域医療	堀 翔大	県北西部地域医療センター国保和良診療所	所長	3	×		030359203	3
地域医療	横田 修一	揖斐郡北西部地域医療センター	センター長	14	○	日本プライマリケア連合学会認定家庭医専門医・指導医, 第9回 JADECOM 地域志向型指導医講習会受講	030359203	3, 4
地域医療	永田 高康	社会医療法人白鳳会 鷺見病院	医局長 外科副部長	27	○	日本外科学会認定専門医, 日本消化器学会認定医, 平成25年度第2回臨床研修指導医養成講習会	030359203	3, 4
地域医療	佐本 洋介	国民健康保険上矢作病院	副病院長	17	○	臨床研修指導医養成講習会	030359203	1, 3, 4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

地域医療	須原 貴志	下呂市立金山 病院	院長	33	○	第82回臨床研修指導医養成講習会, 消化器外科学会専門医指導医, 日本外科学会専門医・指導医, 麻酔科標榜医, ICLS認定インストラクター, JATECインストラクター	030359203	3, 4
地域医療	阪本 研一	美濃市立美濃 病院	院長	33	○	臨床研修指導医養成講習会(日本病院会)	030359203	3, 4
地域医療	草壁 駿輝	下呂市立小坂 診療所	所長	4	×		030359203	3
地域医療	児玉 一貴	高山市国民健 康保険 久々 野診療所	所長	6	×		030359203	3
地域医療	北川 浩司	東白川村国保 診療所	所長	38	○	日本内科学会認定内科医, 日本消化器学会専門医, 日本肝臓学会専門医, 日本消化器内視鏡学会専門医, 臨床研修指導医(社団法人全国自治体病院協議会) 地域包括医療・77認定医 臨床研修指導医講習会を受講	030359203	3, 4
地域医療	阪 哲彰	高山市国民健 康保険 朝日 診療所	所長	11	○	内科医, 4臨床研修指導医/全国自治体病院協議会	030359203	3, 4
地域医療	松野 康成	郡上市民病院	内科部長	27	○	岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医	030359203	3, 4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

地域医療	伊左次 悟	県北西部地域 医療センター国保 白鳥病院	総合診療 科兼内科 部長	20	○	第124回臨床研修指導医講習会	030359203	3
地域医療	澤 ききょう	県北西部地域 医療センター国保 高鷲診療所	所長	3	×		030359203	3
地域医療	元田 春伸	県北西部地域 医療センター白川 村国保白川診 療所	所長	4	×		030359203	3
地域医療	川尻 宏昭	高山市国民健 康保険高根診 療所	所長	29	○	臨床研修指導医/医療研修推進財団, プログラム責任者/医療研修推進財団, プライマリケア認定医/日本プライマリケア連合学会	030359203	3, 4
地域医療	黒木 嘉人	国民健康保険 飛騨市民病院	病院管理 者兼病院 長	39	○	(社)全国国民健康保険診療施設協議会第1回新臨床研修指導医養成講習会受講済, 日本外科学会専門医・指導医, 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医, 日本消化器外科学会専門医・指導医, 日本緩和医療学会認定医, 日本プライマリ・ケア連合学会認定指導医, 日本専門医機構総合診療専門研修特任指導医	030359203	3, 4
地域医療	藤井 浩史	総合在宅医療ク リニック	院長	7	○	在宅専門医, 岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会修了	030359203	3, 4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030359

臨床研修病院の名称：岐阜市民病院

地域医療	島崎 亮司	シティ・ケア診療所	管理者	19	○	日本プライマリケア連合会認定指導医, 日本在宅医学会認定専門医, 全国自治体病院協議会第103回臨床研修指導医養成講習会, 日本専門医機構総合診療領域特認指導医講習会	030359203	3, 4
------	-------	-----------	-----	----	---	---	-----------	------

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。